

古布の出し方について

古布は、リサイクルできる資源物ですので、地域の資源物集団回収等へ出してください。

また、できるだけ効率よくリサイクルするため「出せないもの」を混ぜないようにしてください。（「出せないもの」は、市の回収の「もえるごみ」に出してください。）

次の表が一般的な基準になりますが、詳細は回収団体、回収業者によって多少違いがありますので、ご確認願います。

（一般的基準）

出せるもの	出せないもの
<ul style="list-style-type: none">・一般家庭で身に着けている衣類・帽子（会社名、団体名の入った物、制帽は出せません）・靴下・ネクタイ・下着（ブラジャー、スリッパ、ガードル等）・カーテン（レースカーテンも可）※・毛布（純毛でなくても可）・シーツ・タオル、タオルケット・布団カバー・皮製の衣類 <p style="text-align: center;"><必ず乾かしてください!></p> <p>※日焼け等により劣化したものは不可</p>	<ul style="list-style-type: none">・ジュータン（足拭マットも）・トイレカバー・ぬいぐるみ・雑巾（使い込んだもの）・ペットなどに使用した毛布タオル・泥、油、ペンキなどで汚れたもの・やぶれたもの・こたつ敷き・布の裁断くず・毛糸、糸くず、セーター・厚手の服（フリース、ダウン類等）・会社、工場などの制服類（ユニホーム類）・掛敷布団、座布団・電気毛布・ベットマット

○出す場所

- ・資源物集団回収（地域の子供会、小・中学校PTA、自治会などの団体が行っています。）
- ・リサイクルステーション
（平成21年度市内14箇所 9:00～12:00、雨天時も開催）

○出し方（多少業者によって違いがありますので、注意してください。）

- ・適当な大きさにして、紙紐で十字に縛ってください。
- ・雨天時は、ビニール袋に入れて濡れないようにしてください。
（濡れたものは回収できません。）